



日本共産党 高知県議会 活動報告 ニュース

県議会控室 823-9524
 自宅 872-9924

高知市丸の内1-2-20
 高知市福井町1475-3

2022. 3. 27
 NO. 723

県庁の最高意志決定の場

「庁議」メンバーに女性配置

世界のエンターテインメント産業で20位以内の日本。政策や意思決定の場への参画が他の国と比べて極めて低いのが最大の要因です。県の管理職への女性の任用は、この間も県議会や中根をいっかんして求めてきました。

「心にしっかりとめながら検討」

女性が働くにつれて管理職のあり方を再考しなければなりません。女性同僚の参画の促進も図れません。19日に発表された県職員の異動で庁議メンバーに、一

女芸市瓜尻遺跡の保存・活用に

県も支援 — 令和6年4月 南校予定

安芸市では、地震対策と教育環境充実のために、重宝な遺跡を中学校的統合整備を行うこととし、女芸市備前川に49ヘクタールの用地を取得しました。整備にあたっての発掘調査も完了し、7500年前の古代土器や土器の出土が確認されています。佐の歴史を一新させる可能性が期待されています。国の史跡

遺跡内での学校整備が実現へ

に相当する貴重な遺跡であることがわかりました。正真のような寺院や役所跡が使用されている。



た大量の瓦や仏塔最上部の装飾金具、古代日本最大級の井戸と建物、水遣利用が想定される水路などが中学校とともにある状況に。女芸市は、遺跡を保存す

るために、建設工法や配置の変更を行ない、史跡保存整備調査指導委員会・文化庁から、史跡としての価値を失わないと評価される対応を行いました。県は、瓜尻遺跡の保存活用は、女芸市の責務だが、将来にわたる保存・活用の明確な道筋をつけることを要件に、必要となる施設整備の費用に増し経費に対して支援することになりまし

た。遺跡のある学校が、どんな形になるのか楽しみですし、令和6年開校予定。

てくてく歩記

わたしの (1720)

夕方、ひんやりとした小鳥の鳴き声に目を覚まして、5〜6月頃のシシトウが、ムレになって木から木へとうつっていました。「おんこは、おんこは初めて！とカメウを向けても動きが速くおさまりません。春にふたつなご実成です。3月19日には県職員、20日には学校の先生方の人事異動が。このころになると、「次の家はどこか所か」と思っていた。和子とものころを思い出して、新しい年度にあけて、平和をまよわすかかげ、かみはりましょう。戦争は、ダメな事をさしおくれ!!

人だけ配置されました。まだまだ不十分な状況です。